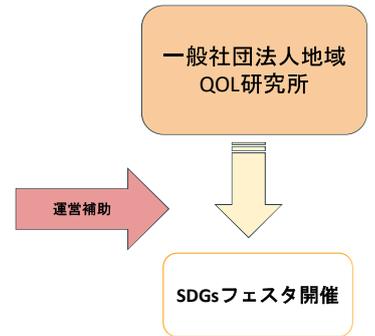


# 学生地域おこし合宿in安芸高田市

メンバー：小田桃花、山田愛理、若宮悠、土佐岡拓未、三上達也、村岡美南、竹内望結、松本大翔、Lee Yunyun、イソヒョン  
 連携団体：一般社団法人地域QOL研究所



## 私たちの役割



## 1. プロジェクトのきっかけと目的

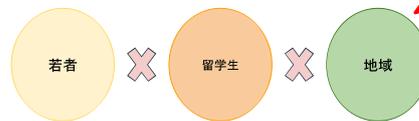
### ◎きっかけ

- ①地域交流の場が少ない。（祭りやイベントごと）
- ②何か楽しくて地域が盛り上がることをしたいという想い。
- ③安芸高田市は外国人在住者の割合が多い。
- ④高齢者の割合が高く、外国人技能実習生との関わり少ない。

➡ 地域交流の場を作りたい！！

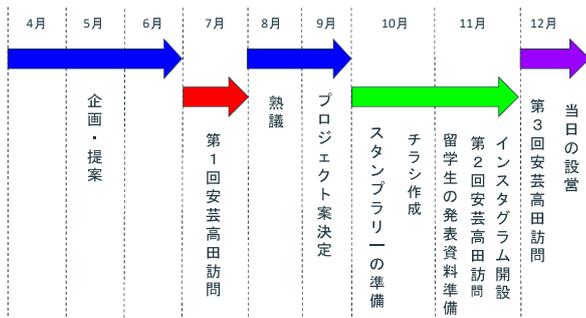
## プロジェクトの目的

三者間の  
コミュニケーション構築



- ◎若者⇒大学生 & 地域の高校生
- ◎留学生⇒広島修道大学の留学生（プロジェクトメンバーの一員として参加）
- ◎地域⇒地域住民の方々・出店者の方々

## 1年間の活動内容



## 安芸高田市への訪問 7月12日



## 熟議

- ・SDGsフェスタを開催することに決定！！
- ・安芸高田の閉校した学校を使ってイベント開催！

### 私たちが主にすること

- ・チラシ作成
- ・スタンプラリー
- ・留学生ブース
- ・会場設営



## 安芸高田市への訪問 11月22日



## チラシ作成

### ①出店者募集のチラシ

出店してくれる人を募った。

QRコードから募集してもらうような形式にした。

### ②広報用チラシ

連携団体の方のイメージとマッチするように何度も打ち合わせ・修正を行った。

クリスマスが近かったのでクリスマス仕様にした。



## SDGsスタンプラリー

SDGsに関するスタンプラリーを作成

SDGsの17の目標に関するワークショップ

やクイズ、出店者でスタンプを

置く位置を決めた。

50人以上が参加した



## パンフレット作成

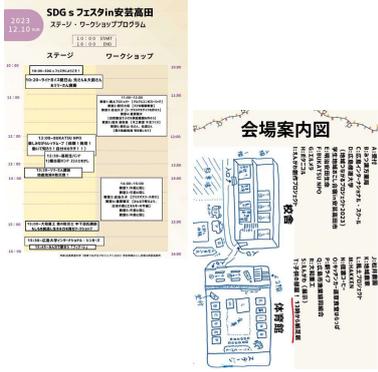
### ・当日配るパンフレット

→会場内マップとステージプログラムを記載

→出店者の数が多かったため数の把握や、配置決めが難しかった。

→約1週間で作成

(打ち合わせ→修正→印刷)



## 異文化交流

異文化交流の場として、

- ・母国紹介
- ・英語と日本語を使った読み聞かせを開催した。

修道大学からは、交換留学で来ている、韓国と台湾の留学生が、地域の方に母国紹介を行い、異文化理解を深める場となった



## 安芸高田市への訪問 12月6日



## イベント当日

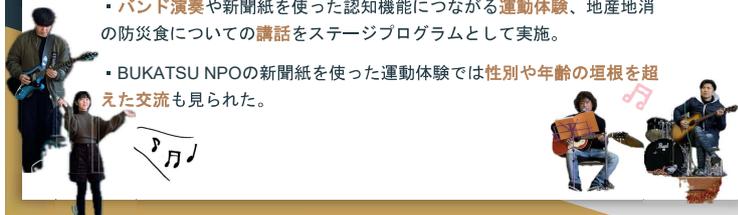
【私たちの役割】受付・ステージ進行・出店者の案内

### ステージ

内容：演奏、講和、体験（5プログラム）

・バンド演奏や新聞紙を使った認知機能につながる運動体験、地産地消の防災食についての講話をステージプログラムとして実施。

・BUKATSU NPOの新聞紙を使った運動体験では性別や年齢の垣根を超えた交流も見られた。



## ワークショップ

一般の方が体験できる、ワークショップを開催

木を使って干支を作る「木工教室」や、

自然農法で小さな家庭菜園作り、

シーグラスでクリスマスツリー作成

など計6団体ワークショップを開催

子どもからお年寄り、外国人など多くの方が参加



## 出店

19店舗が食事や物品を販売



校庭を利用し、焼き牡蠣、羽釜で炊いたご飯とカレー、窯焼きピザ等の販売



体育館では地元野菜や果物、漬方を使ったジャム、編み小物や中古品の販売

こんなにたくさんの方が出店してくれました！

- 広島修道大学：SDGsスタンプラリー
- 広島修道大学：留学生ブース
- エルメラ：ピーナッツ販売
- ポタニコル：多肉植物、編み小物、中古品の販売
- 松井さん：いも製菓の販売
- 地域農家：梨説明販売、ミニトマト販売
- 信濃コーヒー：Fairtradeコーヒー販売
- 薪ライフ：ピザ販売
- 大和重工：焼き込みご飯とカレー（先着無料）
- 広島市漁業協同組合・社協（先着100名無料）
- 子どもの部屋：グッズ販売
- 明治安田生命：からだの健康測定、大人の塗り絵
- BUKATSU NPO：NPOの活動の説明
- 風土プロジェクト：風土カフェ・地元のものを使ったカフェ、グルグルコンポストバッグ
- えんがわ創作プロジェクト
- 藍染相談（年間事前受付）、藍塩、藍の種の販売
- みつぼう産局・みひり農園 種の販売
- ジャム、干し芋、スコーンの販売
- 遊草食堂はらっぱ（10:30-）
- 発芽玄米ごはん、季節のスープ、糖甘酒の販売
- 広島インターナショナルスクール
- 世界の言語でクリスマスカード作り

広島修道大学の学生と出店者との繋がりが、新たにできた

## 協力してくれた方々、団体



## まとめ ～活動成果・活動から学んだこと

### ■活動成果

- 約100名の方たちが来場してくれた
  - 中国新聞の方が取材に来てくれた
- 後日新聞に掲載
- イベントに協力してくれた地域の方から繋がりになったという声をもらった

### ■学んだこと

- 連携団体の方との打ち合わせの重要性  
→繰り返しミーティングを行うことで情報交換ができた。
- 地域の方の温かさ
- 多くの方が関わっていることから責任感をもって行動することが出来た。



ご清聴ありがとうございました。

